



ひびこれこうじつ 日々是好日 7月号

発行/ ミチヒロ胃腸内科クリニック 〒010-0041 秋田市広面字鍋沼 93-1

・018-893-6655 ホームページ <http://www.michihiro-clinic.com>

雨で湿度が高く、ムシムシして不快指数の高い日が続いているのでしょうか？いかがおすごでしょうか？暑い日に冷たいものを口にされるかと思いますが、冷たいものは胃にダメージを蓄積していきますので、朝方、夕方の比較的涼しいときは暖かいものをとるようお勧めいたします。

さて2年ほど前から始まりましたヘリコバクターピロリ菌の治療はだいぶ浸透して、ほとんどの方に周知されたのではないかと思います。菌を除菌することにより、慢性胃炎の継続を絶ちきり、粘膜の萎縮（悪化）の進行にブレーキをかけて、間接的に胃癌の発生を抑制するというものです。全体で3分の1、性別、年代別にみますと若い方ですと10分の1くらいまで発生を減らすと予測されています。由利本荘地区で中学生に治療をしたらどうかと話題になったのは記憶に新しいところです。

実際、除菌治療を行いますと、胃粘膜の炎症は改善し、浮腫みも発赤も、粘稠度の高い粘液の付着も解消し、半年から1年かけて、凹凸は少なくなって、表面が平滑に近くなった、きれいな胃の中に変わってまいります。ピロリ菌の再発は1%くらいですから、一人一人改善の程度の差はありますが、たいていの方は、1年後の検査で、きれいな胃粘膜を確認できます。正常粘膜にちかくなった胃粘膜から、今まで炎症粘膜中に隠れていた微小胃癌を発見することがありますので1年後は必ず、内視鏡を受けていただきたいと思います。なかなか受けていただけていないのが現状です。除菌が成功したからと言って、今後も胃癌発癌の可能性はありますので、定期的な検査は受ける必要があります。（未感染者に比べては7倍といわれています）

ピロリ菌の治療はだいぶ行われてきましたので、今後は除菌成功後でも、継続して毎年検査を受けていただく必要があることを認識していただくのが、課題です。昨年除菌成功された方、とくに胃粘膜の炎症性変化の強かったような方は必ず検査を受けていただきたいと思います。



7月 診療日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	△
⑤	6	7	8	9	10	△
⑫	13	14	15	16	17	△
⑱	20	21	22	23	24	△
26	27	28	29	30	31	

○休診

△午後休診

